

甲賀市ネイチャーポジティブ宣言

甲賀市は、東に鈴鹿山脈、西に信楽山地、両山地の間に広がり、希少な動植物を含む多くの生きものが生息・生育する豊かな自然環境があります。そして、忍者や信楽焼、薬、茶、地酒など、多くの文化や産業が、これらの自然に支えられ、発展してきました。

適正に管理された本市の里地里山では、ヤマトサンショウウオやカワバタモロコ、市の花であるササユリなど、多くの生きものが共生する豊かな自然環境が残っています。しかし、社会・経済活動の変化や気候変動などから、かつての豊かな自然環境の急速な減少や生態系の劣化が進み、先人たちが守ってきた甲賀の豊かな自然が失われつつあります。

私たちは、市民や団体、事業者、教育機関等と連携しながら、2030年までに豊かな自然の消失をくい止め、さらに環境を整備することで、多様な生きものと共に共生するネイチャーポジティブを実現し、豊かな自然環境や自然の恵みを未来の子どもたちへ引き継いでいくことを宣言します。

令和7年（2025年）11月30日



甲賀市長

岩永 裕貴

